



No.71

シルバー ところざわ

◆発行 社団 法人 所沢市シルバー人材センター広報部会 2000.6月23日発行



平成12年度 定期総会開催!!

“全議案、
満場一致で承認される”



平成12年度の定期総会が、本年も「エスボワール 晨麗苑」を会場に、初夏らしい好天に恵まれた5月26日、午後1時30分から、出席会員282名(他に委任状635名)ならびに多数の来賓の方々のご出席をたまわり、盛大に開催されました。

平成11年度の事業および収支についての報告を了承、また、12年度の事業計画案ならびに收支予算案についても原案通り可決承認されました。

役員の改選では、副理事長1名の交代、理事5名、監事1名の交代、選任したほかは、理事長を始め全員の留任が決まりました。

長時間にわたったにも拘らず、順調かつ平穏裡に議事が進行し、3時50分閉会となりました。



あいさつ

理事長
高野英一

一言ご挨拶を申し上げます。昨今本格的な高齢化社会を迎えて、労働人口が減少の一途を辿る中で、年々高齢者の方々の社会参画が注目されています。

え健康で働く能力や意識を持った高齢者がますます増加する状況にあって、多くの高齢者が就業を通して経済・社会活動への積極的な参加を促進するセンターの果たす役割は一層重要なつて いるところでございます。

分金支払いに伴う運営資金を確保することが困難な状況となつておりますので、配分金支払日の変更を伴う就業規約の一部を改正させていただきたいと考えております。何とぞ会員皆様のご理解を切にお願い申し上げます。

ルバー就業機会開発プロジェクト」事業を実施し高齢者の就業開拓に努めてまいります。又、「活力ある高齢化」推進のための事業として国の支援を得て「シニアワークプログラム」事業を昨年に引き続き実施致します。

としてこの社会に貢献して参りたいと考えております。本日の総会には五項目の議案及び報告事項をご提案申し上げることとなつております。担当事務局職員より詳細に提案説明を致させますので慎重なご審議を賜り、且つ、円滑な審議の進行を予めお願ひ申し上げます。

申しますのは、高齢者雇用就業機会の確保を促進する事を目的とした事業であり、受講後センター事業の就業機会に結びつき得る技能講習を受けていただき就業機会の拡大を図ることが趣旨であり、本年は特にホームヘルパー養成研修（三級過程）を開催し、介護サービスの需要に応

するべく努めてまいります。

任なさいます。退任にあたりまして感謝状を贈呈して感謝の意を表したいとおもいます。本当に有り難うございました。

以上、平成十二年度事業の概要を申し上げましたが、私供はこのセンターを通じて生き生きと働くことで自分の健康を保持しながら社会に参加し、福祉の受け手としてではなく、担い手

最後にご多用のなか、ご出席
賜りましたご来賓の皆々様の
益々のご健勝と、今後の一層の
ご支援、ご協力並びに会員皆様
の安全就業の確保と、ご健勝に
てご活躍を重ねてご祈念申し上
げます。

議事慎重に審議、承認された

総会は、先ず、兼松副理事長の開会のことばでスタートしました。この中で、本日、配布の「定期総会議案書」「会員名簿」は経費節減のため外注はせず、役員・会員のボランティア活動に

より作成されたものであること
が紹介され、その出来栄えに、
注目を集めました。

しかししながら、後程ご報告申しあげますが、事業・運営につきましては、當利を目的としない公益的・公共的性格の強いセンターといたしましては、国や、所沢市のご支援がセンターを支えている現状であります
が、今後ますます深刻さを増し、昨今の経済不況に伴い、配

半数)を満たし成立している旨を報告。

続けて高野理事長から、高齢社会の中での就業率アップのための前年度8カ月間の就業開拓への精力的な取り組みの実態に触れ、又、シニアワークログラム(SWP)の充実をはかり、社会に貢献できるセンターとしての発展につくしたい、との意欲的な挨拶がありました。引き続き、長い間、当センターのために尽力された7名(久保、牧野、塚本、瀧本、鈴木、北原、望月の各氏)の方々に感謝状が贈呈されました。

来賓祝辞(市長代理・加藤助役、島田市議会議長、並木衆議院議員、柳下県議会議員、藤村所沢公共職業安定所長、萩原高齢者生きがい振興財団理事長の各氏)のあと、議長には浜田博士之氏が、議事録署名人には、前田元、浜本田鶴子両氏が選任され、書記に両角博美(事務局職員)、三田信治郎の両氏が任命されました。

議事にはいり、矢島事務局長の詳細な報告(1号議案)と収支計算および財産目録(2号議案)が提案されました。

齊藤武司監事から業務は適正に執行されており、かつ、決算書類は公益法人会計基準に準拠



平成11年度実績報告では、年3月末現在、会員も1149人(前年比112名増)となり、就業した会員829人(就業率72%)、契約額3億9千万円となりました。統いて、平成12年度の事業計画案(3号議案)と收支予算案(4号議案)が諮られ、山川事務局次長が議案書により、詳細に説明、両議案とも異議なく満場一致で可決されました。事業実績目標を4億円、就業率も75%

して收支、財産状況の表示が適正である旨、監査報告があり、いずれも満場一致で承認されました。

次に役員の選任(5号議案)が行われ、副理事長を退任し、理事に選任された伊藤政一副理事長の後任に、秋山脩理事を副理事長に選任、久保伸秀、牧野辰之助、甲賀聰の3氏が退任、岸啓二、渡辺政満、佐藤武夫、太館靖治、岩渕淑子の5氏が新任されました。引き続き、報告事項、就業規約の一部改正について、財政不況に鑑み、セントアーヴィング運営に関し、配分金支払いに伴う運営資金確保の困難が見込まれるため、現行の毎月15日支払い日を12年6月から毎月25日支払いに変更することになりました。

以上、会議案のすべてを可決・承認し終了と同時に議長および書記解任となりました。

最後に、秋山脩副理事長の就任挨拶と閉会の宣言がなされ、総会のすべてが終了しました。

総会終了後は、別室宴会場でお互いの心を開きあいながら、親睦会合唱サークルによる素晴らしい歌声に魅せられつつ歓談の中で過ごしながら散会となりました。

新役員紹介

「親睦会定期総会」開催される

親睦会副会長 田中文雄

新緑もひときわ鮮やかな、去る五月二十六日（金）本年も、エスボワール「晨麗苑」において、親睦会定期総会が午前十一時からご来賓の方々のご出席を賜り、かつ、会員皆様のご出席を頂き盛大に開催されました。

総会は、司会者より本会規程による定足数が委任状を含めて満たしている旨の報告がなされ開会となり、ご来賓の高野理事長よりご挨拶を賜りました。引き続き、議長に三橋会員を選出し議案審議に入り、平成十一年度行事報告、並びに収支についての報告を了承、また、平成十二年度の行事計画（案）収支予算（案）について可決、承認されました。

さて、昨年はご存じのとおり親睦会が誕生し記念すべき親睦会設立総会が開催されてから、お陰をもちまして一周年を迎える事となりましたが、振り返れば大なり小なりの産みの苦しみもありましたが、センター事務局はじめ、会員の皆様方の深いご理解とご支

援のもと、順調な滑り出しが出来たことは、感慨ひとしおなものがあります。

さて、会員の相互理解と親睦を深め豊かな生きがいを支援する目的で結成された親睦会も発足以来、会員入会の促進を図り、現在、会員数一〇八名、十七サークルが結成され、



熱唱する合唱サークル

各リーダーの大変なお骨折りの中、活発な活動が推進されています。

薄学駄識
これつて常識?
赤勝て友負けろ

（仮説大安の由来）

援のもと、順調な滑り出しが出来たことは、感慨ひとしおなものがあります。

さて、会員の相互理解と親睦を深め豊かな生きがいを支援する目的で結成された親睦会も発足以来、会員入会の促進を図り、現在、会員数一〇八名、十七サークルが結成され、

一環として、市立老人ホーム「亀鶴園」に三回慰問を実施し、素人劇団とは思えない熱演にホームの皆様から非常に喜ばれ、シルバー人材センターのPR効果も大きく又、参加者にとっても奉仕を兼ねた貴重な経験となり、会員同志の連帯感も深まりました。

今後の課題は、シルバー人材センターの全ての会員が参加する親睦会にすることです。親睦会に入会し新しい生きがいを見出しませんか。

最後になりましたが、当センター事務局の特段のご配慮により「晨麗苑」で親睦会定期総会を開催させていただいたことを紙上をお借りし衷心より御札を申し上げます。

また、親睦会の理念に沿つた健全な発展に更なる努力をお誓い申し上げ、平成十二年度親睦会定期総会報告とさせていただきます。

日が良いだの悪いだの、祝い事や忌み日の吉凶にこだわる人がまだ多いようですが、赤口・先勝、友引、先負、仮滅、大安の

六曜星が順に振られていて、今も凶だとか言います。七曜なら月火水木金土日が、月に関係なく繰り返されます。こちらは旧暦の月毎に改まるのがみそ。

各月（旧暦）の初めを赤、勝、友、負、減、安（こう読むと覚え易い）とし、各月はそれぞれを頭に同じく赤、勝、友、負の順（朔日が先勝なら二日友引、三日先負）に進みます。こ

うして月末まで來ると翌朔日から改りますから、土曜の次は必ず日曜ですが仮滅の翌日は大安とは限らない。

今年の一月一日（新の一月十八日）は赤口、二月先勝、三月友引、二月一日（新の二月十六日）は先勝、三月一日（新の三月十八日）は友引でした。

仮滅には式場が空いているのでこの日に結婚式を挙げる若い人も多くなりましたが、今でも火葬場はどこも友引は休みです

から死ぬ時はご注意を…。



生きがい振興財団より、全国シルバー人材センター協会の写しを添えて、各自治体の長に直接要請行動を行つてほしい旨の通知がありましたので、当シルバー人材センターにおいては、理事の深川、小川、大館市議会議員のご列席をいただき、4月11日午前11時30分ご多用の中、市長に面

提出について報告

要望書

会時間をいただき岩渕保健福祉部長、三上高齢者いきがい課長のご同席のもと、高野理事長、伊藤副理事長、矢島専務、事務局職員とで各地区委員、班長、会員のお骨折りによる4、516人に達した分厚い署名簿を添えて、市長に

要望書を提出しました。高野理事長が、要望書の趣旨、現在のシルバー人材センターの事情を縷々申し上げ、市長におかれましてはセンターの内容をよくご理解下さいまして、課長に指示をさ

れ心よく要望書を手渡すことができました。ここに報告いたします。

(兼松副理事長記)

年に一度のお楽しみ！

会員親睦旅行の日程決まる

毎年恒例の会員親睦旅行が日光の鬼怒川温泉に決まりました。

一番のお勧めは、世界遺産の徳川三代将軍家光公が眠る奥の院「大猷院廟」余人の立入りをかたく拒んでいた聖域が350年目にして初めて期間限定で封印が解かれます。

350年、時が止まつていた

みませんか。

その他、いろは坂を経て日本3大名滝の一つ、高さ97メートルから一気に落下する豪快な「華厳の滝」を車窓から眺め、湯滝の水しぶきを浴びながら見学、標

高1400メートルに位置する大湿原「戦場ヶ原」を散策と盛り沢山です。

ちなみに宿は大自然の景色が見渡せる絶好の位置にあります。

露天風呂と温泉風情が楽しめます。
※定員になり次第締め切りますので、申し込みはお早めにお願いします。



定員	会員宿泊費	日時	記
百二十名	20,000円	平成12年9月28日(木)・29日(金) 7時45分集合、8時出発	

6・7月末に7千円ずつ8月は6千円の分納も可。

こんな仕事、こんな職場(13)

—傘の修理、襖・障子・網戸の張り替え—

使い捨ての文化!!

消費は美德!!などと吾々の

年代から考えると随分勿体無

い事を言つてゐる世代もある

今日この頃、私たちの身辺で

日常さりげなく使つてゐる家

庭用品の一つで傘などは案外

粗末に扱われてゐるのではないか?

一度骨が折れるとすぐにポイ捨

て、確かに「ヤワ」に出来てゐる

昔と比べると今の洋傘は「ヤ

ワ」に出来てゐるがその分安い

値段で買うことができます。

昔は傘の修理屋さんが折々

町内を巡回し、古い傘を修理

しては使つたものです。

シルバーでこの傘の修理を

驚く程安い修理代で取り組ん

でいるのが副理事長の秋山さん

です。永年傘修理一筋で来

られた辻森茂さんが85才の高齢の為引退された後、傘修理の灯を絶やしてはいけないと後を受け今日に至つた訳です。

ちょっと修理しただけで立派に再生された傘を見るのは大変嬉しい。いつまでも大切に使つて欲しいと思います。

吾々シルバー世代は物を大

受け付けております。

襖が汚れたので新しく張り替えた。障子が破れたり変色したので張り替えたい。

こんな経験ありませんか? けれど業者に依頼するところが又、結構な値段を請求されます。これも秋山さんが一

切にする心をもつともつと若い人達に伝えたいのですー

常に秋山さんはこう言つております。会員の皆さん、家のどこかで修理を待つてゐる傘があるかも知れません。是非シルバーに持つてきてください。必ず立派に再生して陽の目を見る事でしょう。

シルバーに生き甲斐を感じる秋山さんの面目躍如です。詳しく述べる事務局まで。(五社記)

事務局よりお知らせ

◎健康相談日

7月3日(月)午後

8月1日(火)午後

9月1日(金)午後

*健康第一!! 定期的に健康相談を受けましょう。

◎会員就業の公平化について

就業配置の公平化については、引き受けた受注(作業)を会員の能力と希望に応じて公平に会員に提供するよう配慮していますが、現状では特に次の点に留意しております。

担当職員が現場等を必ず

確認し、作業内容・就業場所等を考慮し就業場所地域の未就業会員を優先して就業配置を行ひ、就業会員がいない場合は近隣地域順に就業配置を行なっています。

2. 長期継続契約についてはシルバーの理念をご理解の上、多くの会員が就業の機会を得られるよう会員ローテーションを考慮し、適切な就業を心がけております。

なお、毎週水曜日に「仕事のおしらせ」を事務局で発行。事務局では随时相談を実施しています。



平成12年度

シニアワークプログラム事業講習会

開催のご案内

本年度も高齢者の就業機会の確保を促進する為、技能講習等を次の日程で実施する予定です。

会員皆様方が多数ご参加されます様ご案内申しあげます。尚、申込みされる方は、人数制限もありますので早めにお申し込みください。

※ご希望の方は事務局までお申しこみください。

※定員になり次第締め切らせていただきます。
※受講が決定した方には、後日はがきで詳細をお知らせいたします。

1.パソコン研修

平成12年7月10日(月)～21日(金)
募集人数 10名
(全日程継続参加可能な方)

2.網戸張り替え講習

平成12年7月25日(火)
募集人数 20名

3.障子の張り替え講習

平成12年7月27日(木)
募集人数 20名

5.介護研修

埼玉県高齢者生きがい振興財団主催
ホームヘルパー要請研修(三級課程)
平成12年8月頃からを予定
40名×13日間

全日程に必ず継続参加可能な方

4.襖の張り替え講習

平成12年8月14日(月)
8月16～18日(水～金)

あとがき
薄着が心地よい季節となりました。
アウトドアのシーズンです。
天気の良い日は戸外に出て、思い切り身体を動かしましょう。
平成12年度の定期総会も会員皆さんのご協力のお陰で、盛会裡に終了しました。

より良い2000年の幕開けを更なる躍進の年としたいものですが。
●親睦会も創立一周年を迎えました。会員数も現在200名であります。
●広報担当の藤原さんが3月末で退会しました。広報部会員であると共に、シルバーの為に八面六臂の活躍をなさいましたが、今後は伊豆に移住し第三の人生を楽しむ由、羨ましい限りでした。

●いつもながら会員諸兄姉の投稿、投句をお待ちしております。苦言、辛口提言などなど是非お寄せください。(五社記)

広報部会も今年から新たに部会員が増員される予定!!更なる紙面の充実を図る計画です。ご期待ください。

P R の ページ

所沢市シルバー人材センターでは、企業・行政官庁や一般の皆様から仕事の依頼を受け、会員を動員してやり遂げる受注の仕事だけでなく、シルバー自身が経営している自主的な事業があります。小・中学校の児童、生徒を対象にした「おさらい教室」、一般の方々が対象の「英会話教室」「書道教室」等の運営がそれです。特に英会話と書道の教室は希望者が多く、次の募集までお待ちいただく方が出る程です。

「おさらい教室」は1983年(昭和58年)から始まった厚い歴史と経験があり、子供達ののびのびした雰囲気には定評があります。途中からの入会ができます。お問い合わせ下さい。

コース	科目	曜日	時 間	授業料(月額)	内 容
小3 小4	算数 国語	水 月	午後4時30分～5時30分	(2教科) 5,000円	基礎学力の向上
小5 小6	算数 国語	水 月	午後5時35分～6時35分		
中1	数学 英語	月 木	午後7時～8時30分	(2教科) 7,000円	1教科 3,500円 自由に選択、設定できます。 ◎中3は、夏・冬期に特別講習を実施します。
中2	数学 英語	水 金			
中3	数学 英語 国語	水 金 月		(3教科) 10,500円	

その他、一般対象の英会話教室、書道教室があります。

※別途、入会金2,000円がかかります。

*このほかに傘修理・ゲートボール用品・会員作品販売も実施しています。

平成12年4月1日現在

急速な社会の高齢化の上に、拍車を掛けたようにリストラや就職難が高齢者を襲っています。シルバー人材センターへの入会希望者は急増していますが、仕事量の拡大は厳しく未就業の会員が増えています。当センターでは専門の就業開拓員を設けて企業回りをしたり国や市にお願いして仕事を極力回していただくなど懸命に努力をしておりますが、不況のあおりで厳しい状況にあります。

シルバー人材センターは働く意欲のある高齢者のためばかりでなく、企業側にとっても、猫の手も借りたい時の頼りになる、人手の揃ったプールのようなものです。皆様の援助、ご協力をお願い致します。

豊かな経験社会のために
社団法人 所沢市シルバー人材センター です

所沢市宮本町1-1-2(旧市役所庁舎2階)

電話 928-8695 FAX 924-0630